



第46回 虎ノ門フォーラム

主 催： 特定非営利活動法人ユーラシア21研究所
日 時： 2011年2月24日(木) 講演会 18:00～19:30
場 所： 海洋船舶ビル10階

プログラム

1. 開 会
2. 講 演

「世界における米国、中国、日本」 —日本文化を愛好する自由主義者の視点から—

講師： 吉田 重信 氏
元駐ネパール大使、元上海総領事

3. 質疑応答
4. 閉 会

配布資料

- ・ 講演資料【講演レジュメ】世界における日本を考える
—日本文化を愛する、自由な市民の視点から—
【吉田重信の中国観察】「2010年秋、天安門広場で見て、考えたこと」
「東方の日本、西方の中国」
「評判の悪い、可哀そうな中国」
「転換期にあるアジア太平洋情勢と日本の選択」
「仁の道か、覇の道か」
『陳若曦七十自述 堅持・無悔』を読む（上）
『陳若曦七十自述 堅持・無悔』を読む（中）
- ・ 『日本のアイデンティティとはなにか』
—国際化する武道から考える世界平和への普遍的価値—（宮脇磊介氏）

<これからの虎ノ門フォーラムのご案内>

3月30日(水) 18:00～ 「日本外交 中からの目、外からの目」

講師： 宮家 邦彦 氏

キヤノングローバル戦略研究所研究主幹、AOI 外交政策
研究所代表、元外務省中近東アフリカ局参事官